

# 楽しみながらリハビリ

九州大病院（福岡市）が開発したゲーム機を使って楽しく取り組めるリハビリを紹介する「たのりハ（楽しく遊んでリハビリ）」が、米子西福原の小規模デイサービス「ウィズ」であった。

リハビリをサポートするために開発されたゲーム機で、楽しみながら運動機能や脳機能など身体機能の活性化が図れ、楽しみながら長く続けることで介護予防につながる効果も期待できる。

ウィズは3月下旬にオープンしたばかりで、米子では初めてのこのゲーム機を導入したという。

この日は7人の高齢

## 体験でゲーム機先端

模規小・子米  
務サービ  
デザイ



ゲーム機を使ったリハビリを体験する参加者

者がゲーム機を使ったリハビリを体験。モグ

た来たい」と笑顔にならたきの要領で穴かウィズの荻田佐知子代表は「これからは、ハンマーでたたく」ハ、自宅におられる高齢者ンマーフログク」などの支援もし、私たちに

初めて体験するゲーム機に最初は戸惑い気味だったが、慣れてくる

につれて次々と高得点を連発。「楽しい」「ま

耕平部長

（福岡通信部・建部